

平成28年度 当初予算

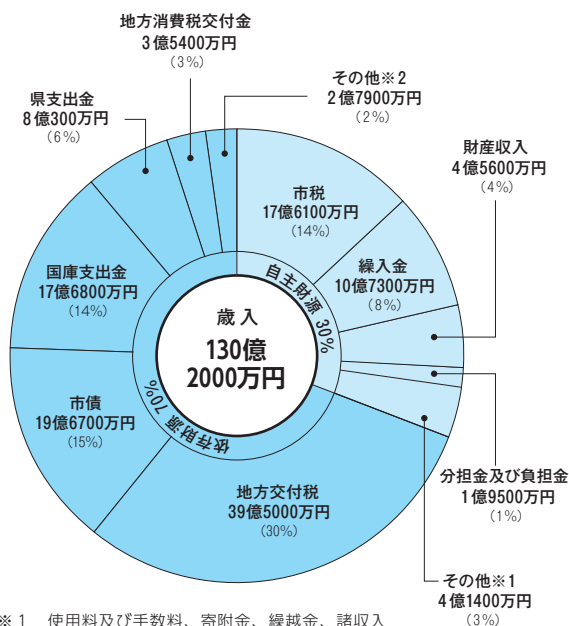
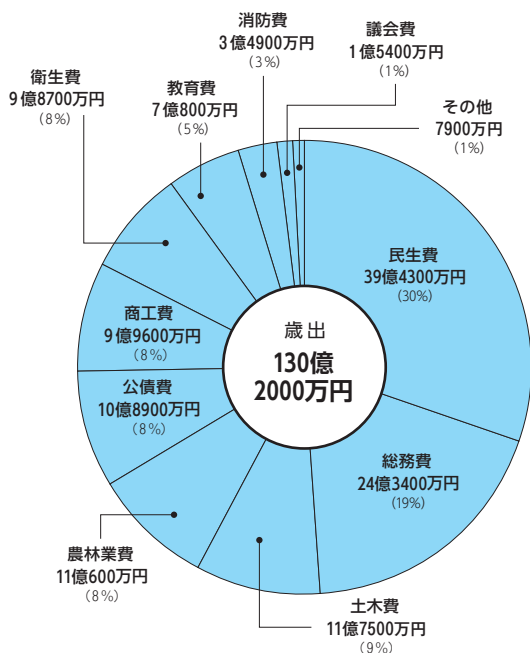
一般会計130億2000万円

過去最高

前年度比21・9%増！

平成28年度の一般会計の予算総額は、前年度当初予算と比較して23億4千万円、21・9%の増となっています。

政府の平成28年度地方財政計画では、地方交付税は、地方が地方創生などの重要課題に取り組みつつ、安定的に財政運営を行うことができるよう、平成27年度を0・1兆円上回る額を確保されています。しかし、地方全体の財源不足額が5兆円を超え、依然として厳しい状況が見込まれます。このため平成28年度予算編成にあたっては、市政のさまざまな課題に対する問題意識やコスト意識を高め、新たな発想と厳しい選択により、限られた財源の中で「何を優先させるべきか」に重点を置き、予算編成を行いました。



※1 使用料及び手数料、寄附金、繰越金、諸収入

※2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、諸収入

市税の内訳

区分	予算額
市民税	6億8400万円
固定資産税	8億8200万円
軽自動車税	6100万円
市たばこ税	1億340万円
合計	17億6100万円

市税では、1100万円、0.6%の減を見込んでいます。内訳としては、市民税が個人分、法人分合わせて3200万円の減、固定資産税は2400万円の増、軽自動車税は200万円の増、市たばこ税は600万円の減を見込んでいます。



歳出の主な用途

民生費…福祉や子育て支援など
 総務費…行政運営、地域振興など
 土木費…道路、橋りょうなど維持設備や下水道会計への繰出など
 農林業費…農林産業の振興など
 公債費…借入金の返済など

商工費…商工業や観光振興など
 衛生費…ごみ処理や市民の健康増進など
 教育費…学校施設維持整備や教育振興など
 消防費…消防・防災など
 議会費…議会運営など
 その他…災害対策、雇用対策、用地取得など